

# 土木交通委員会 請願・陳情一覧

平成30年5月10日（木）

## ○緑政土木局関係

### （新規分）

平成30年陳情第1号 新堀川からの悪臭に対する臭気対策・環境改善を求める件

○

平成30年陳情第5号 ヒメボタルが生息する相生山緑地を世界に発信できる緑地とするよう、素案づくりに当たっては、市長が道路事業を廃止した理由を市民と共有し、市民とともに進めることを求める件

平成30年陳情第6号 相生山緑地については、園路の名のもとに道路を建設することをせず、また、生物多様性が損なわれるような緑地整備をしないことを求める件

### （保留分）

平成27年請願第8号 相生山緑地に関する道路事業の廃止及び整備について、「市民による住民意向調査」の集計結果を尊重し、反映させることを求める件



平成30年陳情第1号

新堀川からの悪臭に対する臭気対策・環境改善を求める件

陳情者 大阪府大阪市中央区南船場2丁目9番14号  
株式会社エステムプランニング  
代表取締役 森 智 寛

要 旨

当社は、新堀川沿いにあるマンションの経營業務を代行している。

新堀川からの悪臭のため、入居希望者を現地に案内すると契約締結に至ることが難しい状況にあり、一度空室になると、空室状態が長期にわたる場合が多く困っている。賃料についても、近隣の他のマンションに比べ安くしないと、契約締結に至らず苦勞している。

また、入居者からは、特に夏場には窓があげられない、換気扇を回して外気を室内に取り入れると悪臭が入ってくるなどの苦情を受けている。

ついては、次の事項の実現をお願いする。

- 1 新堀川からの悪臭に対する臭気対策・環境改善を行うこと。

ヒメボタルが生息する相生山緑地を世界に発信できる緑地とするよう、素案づくりに当たっては、市長が道路事業を廃止した理由を市民と共有し、市民とともに進めることを求める件

陳情者 天白区天白町大字野並字相生 28 番地の 341  
相生山緑地を考える市民の会  
共同代表 可 知 正 孝

## 要 旨

2014年12月26日に市長が市道弥富相生山線の道路事業の廃止を表明し、2015年3月に世界の「AIOIYAMA」プロジェクト検討会議が設置されてから3年になるが、名古屋市は、道路事業の廃止表明について、市民に向けての説明会をいまだに開いていない。説明会をすぐにでも開き、市長が道路事業を廃止した理由が市民、庁内及び議会で共有される必要がある。

ヒメボタルが生息する相生山緑地が市長の道路事業の廃止表明によって守られることになったという文化的な創造力こそ、緑地整備の素案づくりに必要である。緑地が市民の暮らしの中に根づいてこそ、自然との共生が一層進むと考えられる。行政主導で素案づくりを行うのではなく、市民と行政が協働して緑地整備を行ってほしいものである。

世界の「AIOIYAMA」プロジェクト検討会議には、市民と行政が協働して検討していく作業チームがない。市民が参加する開かれた検討会議となって、初めて世界に相生山緑地を発信できると思う。

ついては、次の事項の実現をお願いする。

- 1 ヒメボタルが生息する相生山緑地を世界に発信できる緑地とするよう、素案づくりに当たっては、市長が市道弥富相生山線の道路事業を廃止した理由を市民と共有し、市民とともに進めること。

相生山緑地については、園路の名のもとに道路を建設することをせず、また、生物多様性が損なわれるような緑地整備をしないことを求める件

陳情者 天白区天白町大字野並字相生 28 番地の 341  
相生山の自然を守る会  
代表 近藤 国夫

## 要 旨

世界の「AIOIYAMA」プロジェクト検討会議では、相生山緑地西側の下山畑口から緑地東側の相生口までをつなぐ、緊急車両が通行するための一車線相当の園路の建設が検討されている。これは、市長が廃止表明した市道弥富相生山線のルートと同一であり、園路を建設することは、道路を建設することそのものと考えざるを得ない。

ヒメボタルが多く生息する緑地の中心部を破壊する園路の建設は、行わないようにしてほしい。

緊急車両の通行のためであれば、北沢交差点付近から相生口付近まで現在使われている生活道路を経路として利用することにより、緑地への負担を軽減できる。

さらに、世界の「AIOIYAMA」プロジェクト検討会議の緑地整備案を見ると、多くのゾーニングがされ、様々な施設の建設が挙げられている。相生山緑地は、名古屋という大都市においてナゴヤドーム約25個分もの広さを有し、ヒメボタルを初め多様な生物が生きているところである。このようなところに、多くの施設は必要ない。現在の自然を残し、これからも毎年ヒメボタルを楽しむことができる緑地整備を考えてほしい。

については、次の事項の実現をお願いする。

- 1 相生山緑地については、園路の名のもとに道路を建設することをせず、また、生物多様性が損なわれるような緑地整備をしないこと。

相生山緑地に関する道路事業の廃止及び整備について、「市民による住民意向調査」の集計結果を尊重し、反映させることを求める件

請願者 天白区山根町103番地  
相生山緑地を考える市民の会  
共同代表 可知正孝

## 要旨

2014年12月26日に河村市長は、1 市道弥富相生山線の道路事業の廃止、2 近隣住宅地への通過自動車の入り込みの対策、3 相生山緑地の整備を表明した。

市道弥富相生山線の建設工事は、河村市長の命により中断して5年がたっている。2010年には、道路建設についての検証が有識者で構成された学術検証委員会で6回行われ、報告書が河村市長に提出された。報告書にある地域住民等の高度の判断を受けて、2013年の市長選挙では、河村市長は、「相生山は住民投票で」としていたが、実際には、住民投票ではなく、市長が道路事業の是非の判断をするためとして、2014年10月11日、住民意向調査を天白区役所において行い、住民の意向を聴取した。

河村市長の道路事業の是非に関する判断に至るまでのこのような経緯の中で、2015年6月8日に相生山緑地を考える市民の会へと改名した私たち市道弥富相生山線を考える市民の会は、名古屋市の都市計画緑地である相生山緑地を横切る市道弥富相生山線の建設工事に関して、市民・住民の意向が是か非かを知ることがを目的に、2014年9月27日から10月31日までを調査期間として、「市民による住民意向調査」を行った。

1093人の名古屋市民がこのアンケートに回答したが、その結果は、「道路建設を中止して緑地にする」が74%、「継続して道路建設をする」が16%、「わからない(その他)」は10%であった。

また、それぞれの理由を10項目から選択した結果は、「道路建設を中止して緑地にする」と答えた7割以上が「緑地を分断して自然を破壊するから」及び「ヒメボタル・オオタカの生息地を守る」の2項目を選択理由として選んでいる。

このように、市民・住民の意向を伝えると同時に、このアンケートの集計結果を尊重し、市政に生かすようお願いする。

河村市長の表明は、市民の意向に沿ったものであると考えている。速やかに市道弥富相生山線の道路事業の廃止を都市計画決定し、緑地整備に向けて進めてほしい。

また、緑地整備計画については、市民が参画できるシステムを設けることにより、市民の意向が尊重及び反映され、市民の活力が生かされる市政が実現するようにしてほしい。そして、新たな相生山緑地が市民の願いの結晶として、世界に発信できるようになることを願っている。

ついては、次の事項の実現をお願いする。

- 1 河村市長が表明した市道弥富相生山線の道路事業廃止及び近隣住宅地への通過自動車

の入り込みの対策については、「市民による住民意向調査」の集計結果を尊重し、速やかに実現すること。

2 河村市長が表明した相生山緑地の整備については、「市民による住民意向調査」の集計結果を尊重し、緑地を分断して自然を破壊しないこと、そして、ヒメボタル・オオタカの生息地を守ること。

3 相生山緑地の整備に、市民の意向を尊重し、反映するために、市民が参画できるシステムをつくること。

(参 考)

平成27年8月11日	保 留
平成28年5月11日	保 留
平成28年8月30日	保 留
平成29年4月25日	保 留
平成29年8月31日	保 留

